

浅科小学校だより

**賢 優 健**

令和4年1月12日(水) NO.7

佐久市立浅科小学校

(文責 校長 中西裕一)

**一年間のまとめの学期 3学期始まる!**

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症予防のため、各ご家庭では、昨年に引き続き例年とは違ったお正月を迎えたことと思います。すべてのご家庭で、令和4年(2022年)寅年がよい年になることを願っています。

昔から「一年の計は元旦にあり」と言います。その意味は、「その年の計画は元旦に立てるべきである」ということです。みなさんのご家庭では、どんな目標を立てたでしょうか。家族みんなが自分の目標を決め、家族で目標を共有できるといいですね。

さて、学校は令和3年度のまとめとなる3学期が始まりました。保護者の皆様のお陰で、子どもたちは大きな怪我や病気をすることが無く、楽しく充実した休みを過ごすことができ、3学期をスタートすることができました。しかし、新型コロナウイルス感染状況が拡大傾向にあり、子どもたちの健康や安全、学校運営がたいへん心配されます。引き続き、子どもたちが少しでも安心・安全に過ごすことができるよう、学校として最大限のコロナ対策を行う中で、学習や行事を進め、無事卒業式を迎えられることを願っています。

ご家庭におかれましても、引き続き、朝晩の検温や手洗い・消毒・マスクの着用、3密の回避等、感染対策を徹底していただき、お子さんやご家族に発熱等の風邪症状がある場合は、登校を見合わせていただきますようお願い申し上げます。

**【3学期始業式 学校長の話】**

全校の皆さん、おはようございます。今日みなさんが元気に学校に来てくれたことを、とてもうれしく思います。令和4年、2022年、寅年が始まりました。

ところで、校長先生が出した冬休みの宿題はできましたか。一つ目は、今年目標を決めること。二つ目は、お手伝いをする事。三つめは、命を大切にすることでしたね。皆さんが、三つの宿題を頑張ってくれたこと、皆さんと笑顔であいさつできたことが本当にうれしいです。

3学期は、一年間の「まとめの学期」で、とても大切な学期です。今、2年生、4年生、6年生の発表がありました。3学期の目標をしっかりと持ち、堂々と発表することができました。すばらしかったです。

自分を成長させていくために、目標を持つことはとても大切です。今日は、目標達成を目指してがんばっているときに心がけてほしい「失敗したらラッキー! 学習は急がば回れ!」というお話をします。

脳について研究をしている池谷裕二さん(東京大学教授)が、ネズミを使った学習の実験を行い、その研究成果を発表しました(2018年)。

一つ目の実験は、迷路学習です。スタートからゴールへの行き方が7通りある迷路を用意し、ネズミが最短ルートを学習するのに何日かかるかを実験しました。すると、3日~18日でどのネズミも最短ルートを見つけることができましたが、実験のはじめの方でたくさん失敗したネズミの方が速く学習すること、同じ失敗を繰り返すのではなく、違う失敗をたくさんしたネズミの方が成績がよいことが分かりました。

二つ目の実験は、早とちり実験です。(実験内容は省略)この実験の結果、じっくり考えたネズミの方が、成績がよいこと、また、じっくり考えた後、成功するより失敗した方が、成績がよいことがわかりました。つまり、「なぜできないんだろう?」「どこのやりかたがまちがっていたんだろう?」と、あれやこれやと考えて、それでもこたえが見つからない。そして、そこであきらめることなく、なんども挑戦することが成功や成長につながるということです。

私たちも同じで、授業のはじめの方で失敗したり間違えたりわからなかったりすることの方が、本当によくわかる学習につながるのです。「失敗や間違いは、ラッキー!」と考えるようにしましょう。自分が間違えなかったときは、友だちの間違いをどうしてかなあといっしょに考えるのがいいですね。誰も間違えなかったら、先生

失敗したらラッキー!  
学習は急がば回れ!

に間違えてもらいましょう。

図書館にある「教室はまちがうところだ」という本を紹介します。

教室はまちがうところだ みんなどしどし手を上げて まちがった意見を 言おうじゃないか まちがった答えを 言おうじゃないか まちがうことを おそれちゃいけない まちがったものを わらっちゃいけない まちがった意見を まちがった答えを あじやあないか こうじゃあないかと みんなで出しあい 言い合うなかで ほんとのものを 見つけていくのだ そうしてみんなで 伸びていくのだ (中略) そんな教室つくろうやあ
--

ところで、皆さんは、発明王とよばれたエジソンを知っていますか。図書館に「エジソン」の伝記が二冊あります。本の中にエジソンの言葉として、「99回の失敗の後によりやく1回成功するのが普通である」と書いてありました。

また、エジソンは「私たちの最大の弱点は、あきらめることにある。成功するのに最も確実な方法は、常にもう1回だけ試してみることだ」「失敗すればするほど、我々は成功に近づいている」とも言っています。

私たちもエジソンのまねをして、「失敗したらラッキー！ 学習は急がば回れ！」と考えて、あきらめることなく学習や運動に取り組んでいきましょう。

さて、あと3か月が過ぎると、みんな一つ上の学年に上がります。

6年生の皆さんは、3月には浅科小学校を卒業します。小学校生活のまとめをきちんとしましょう。そして、中学校への進学に向けてしっかり準備をしましょう。

5年生は、いよいよ4月から最高学年です。これから児童会を6年生から引継ぎ、浅科小を引っ張って行く学年になります。一人一人がその自覚を持って、毎日を過ごしていきましょう。

1年生、2年生、3年生、4年生の皆さん、次の学年へ上がるためにどんな準備をしたらよいか、一人一人が考え、クラスで話し合っ、自分が、自分たちが、できることをやり続けてみましょう。

まだまだ新型コロナウイルス感染に気をつけて生活していかなければなりません。手洗い・消毒・マスクの着用を続けていきましょう。また、どんなに気をつけていても、濃厚接触者になったり、感染したりすることがあります。そんなときこそ、誰かのせいになしたり、人を攻撃したりしないで、「助け合い」の気持ちを大切に、みんなで乗り越えていきましょう。

### 「佐久市子どもとメディア作品コンクール 2021」に入賞した5年生の作品を紹介します。

銀賞	メディアより 家族の会話 大切に
銀賞	その言葉 言われた人は きずつくよ
銅賞	その写真 ネットにあげたら もう消えない
銅賞	ゲームOFF、家族との時間、大切に
銅賞	文字だけで 人の気持ちは 伝わらない
銅賞	けしたいな そんな思いは とどかない
銅賞	考えて ゲームの時間 多くない？
銅賞	そのサイト ホントに開いて 大丈夫？